会議録

En Part a.	
会議の名称	西東京市立学校統合協議会(第6回会議)
開催日時	平成26年11月10日(月曜日)午後2時から午後3時29分まで
開催場所	防災センター6階 講座室2
出 席 者	委員:羽豆成二、須永功、勝又俊江、髙松恵子、前田涼子、門馬晶子、菅家淳子、有澤多津子、中西静江、堀口悦子、幸内悦夫、中村千佳子、屋宮茂穗、中村清敬事務局:坂本眞実(教育部特命担当部長)、早川礼成(教育企画課長)、岡本範子(教育企画課長補佐(企画調整係))、児山晃男(教育部副主幹(教育企画課企画調整係))、福井光(教育企画課企画調整係主事)
傍 聴 者	2人
議 題	 開会 会議録の確認 泉小学校と住吉小学校の統合に伴う就学希望校調査の集計結果について(速報) 西東京市立学校統合協議会提言書(案)について その他 閉会
会議資料の 名 称	資料1 西東京市立学校統合協議会(第5回会議)会議録(案) 資料2 統合協議会だより(第4号) 資料3 統合協議会だより(特集号) 資料4 泉小学校と住吉小学校の統合に伴う就学希望校調査の集計結果に ついて(速報) 資料5 西東京市立学校統合協議会提言書(案)
記錄方法	□全文記録 発言者の発言内容ごとの要点記録 会議内容の要点記録
∧ ** ↓ ☆	

会議内容

議題1 開会

議題2 会議録の確認

○座長:

前回第5回の会議録(案)について事前に送付しているが、訂正すべき箇所などがあれば発言願いたい。

○委員:

(異議なし)

○座長:

何もないようなので正式な会議録とする。

議題3 泉小学校と住吉小学校の統合に伴う就学希望校調査の集計結果について(速報)

○事務局:

資料4に基づき説明。

○座長:

前回の調査結果の数値を教えてもらいたい。

○事務局:

前回は住吉小学校24人、保谷小学校91人、谷戸第二小学校12人、検討中23人である。

○座長:

何か御意見等あるか。

○委員:

親と子で本当に悩んで提出した。住吉小学校を希望する人が増えた印象がある。

○委員:

これまでの会議で統合校の将来像についてプレゼンテーションもあり、イメージが明らかになったことによって悩んでいた人が住吉小学校へ行く結果となったのではないか。

委員:

この間の指定校に対する対応等の情報が保護者の方に理解され、安心して住吉小学校を選ばれたのかと思う。

○委員:

色々悩み、話合いを重ねてきた。選んだ選択について、前向きに捉えていきたい。

○委員:

皆さん悩まれて選ばれたということと住吉小が増えたことを受けて、本当に色々な思いが保護者の方やお子さんに伝わったのかなと思う。

○委員:

住吉小学校を希望する児童が増えたが、これで終わりではなく、これからであると思う。住吉小学校を選んだ方が、良かったと言える環境作りに真剣に取り組んでいきたい。

○委員:

先月2回目の保護者交流会を行い、とても悩んでいる方とお話をした。数字が増えたから云々ではなく、どの学校も選んでも同じように満足できるようにしていかなければ

と考える。

○委員:

安心して学校生活を送ることができるように準備をしていただきたい。また、先日住 吉小学校に行く児童の母親と話をしたが、人数が少なければ同じクラスにして欲しいと いう要望を受けた。低学年なのでクラス替えによって不安定になるかもしれないとお話 しされていた。学校が決めることだが、親はそういう面も心配しているようだ。

議題4 西東京市立学校統合協議会提言書(案)について

○事務局:

資料5に基づき提言書(案)の説明。

○座長:

何か御意見等はあるか。

委員:

4ページの統合校の将来像の提言の2行目は、統合協議会だよりの文言を使った方が良いのではないか。

○事務局:

4ページの文章は分かりやすいように修正する。

○委員:

6ページにPTAのことが書かれているが、全体の意見ではなく、あくまで個人の意見であることが分かるようにしてほしい。また、「むすびに」の前にその他の項目を設けて、今回の統合に関する泉小学校保護者の方々等の思いを載せていただきたい。満足できる学校の環境作りに努めてほしいという意見の部分が欲しい。

○委員:

統合校の将来像の提言の中にある特色ある学校は、住吉小学校から提案されたものを 反映していただきたい。

○委員:

提言書を読んで、これを踏まえて新しい教育の構築がスタートされていくと感じた。 今後はどの子も安心して進学できるようにしていかなければと感じている。

○委員:

3ページの各提言を読んだが、全体的にスムーズに読み進められるように統合校の将来像について、もう少し文章を簡略化すると良いと考える。また、歴史の保存については、場所を「住吉小学校に用意する」と改めた方が良いのではないか。本当に色々な思いがあって学校を選択されたことを重く受け止めている。こういう思いを慎重に汲み取っていく必要があると考える。この辺りを提言の中に加えていければと感じた。

○委員:

1つの学校が終わりを迎えるのは本当に簡単なことではない。また、統合はとても難しいことである。最終的な結論は出ているが、ここに至るまでの過程が伝えられると良い。気持ちなども掲載して提言していければと考える。

○委員:

先に、統合に直面した気持ちや思いの記述という意見があったが、「むすびに」に盛り込むのはどうか。3ページの提言部分で、統合校の将来像の簡略化という意見に賛成である。統合後の学校の名称等について、「住吉小学校のものを引き継ぐ」とあるが、「住吉小学校の校名、校歌、校章とし」と言い切ることとし、歴史の保存については、住吉小学校と明記するのが良い。また、「子ども達」の「達」はひらがなで表記するのが正しいと思う。

○座長:

思いを入れる場所は「むすびに」で良いか。

○委員:

どこかに入っていればと考える。

○事務局:

提言に思いを入れるという話があったが、今日発言された以外に、他に心情があれば お話いただければと思う。

○委員:

(特に意見なし)

○座長:

今後はどう進めるのか。

○事務局:

本日いただいた意見を踏まえて、修正し、次回最終案を提示してまいりたい。本日の会議終了後でも何か御意見等あれば次回の会議の前に事務局まで御連絡いただきたい。

議題5 その他

○事務局:

次回会議については日程調整ができ次第連絡させていただく。よろしくお願いしたい。

閉会